

2018年11月17日(土) 晴

北摂「千丈寺山」

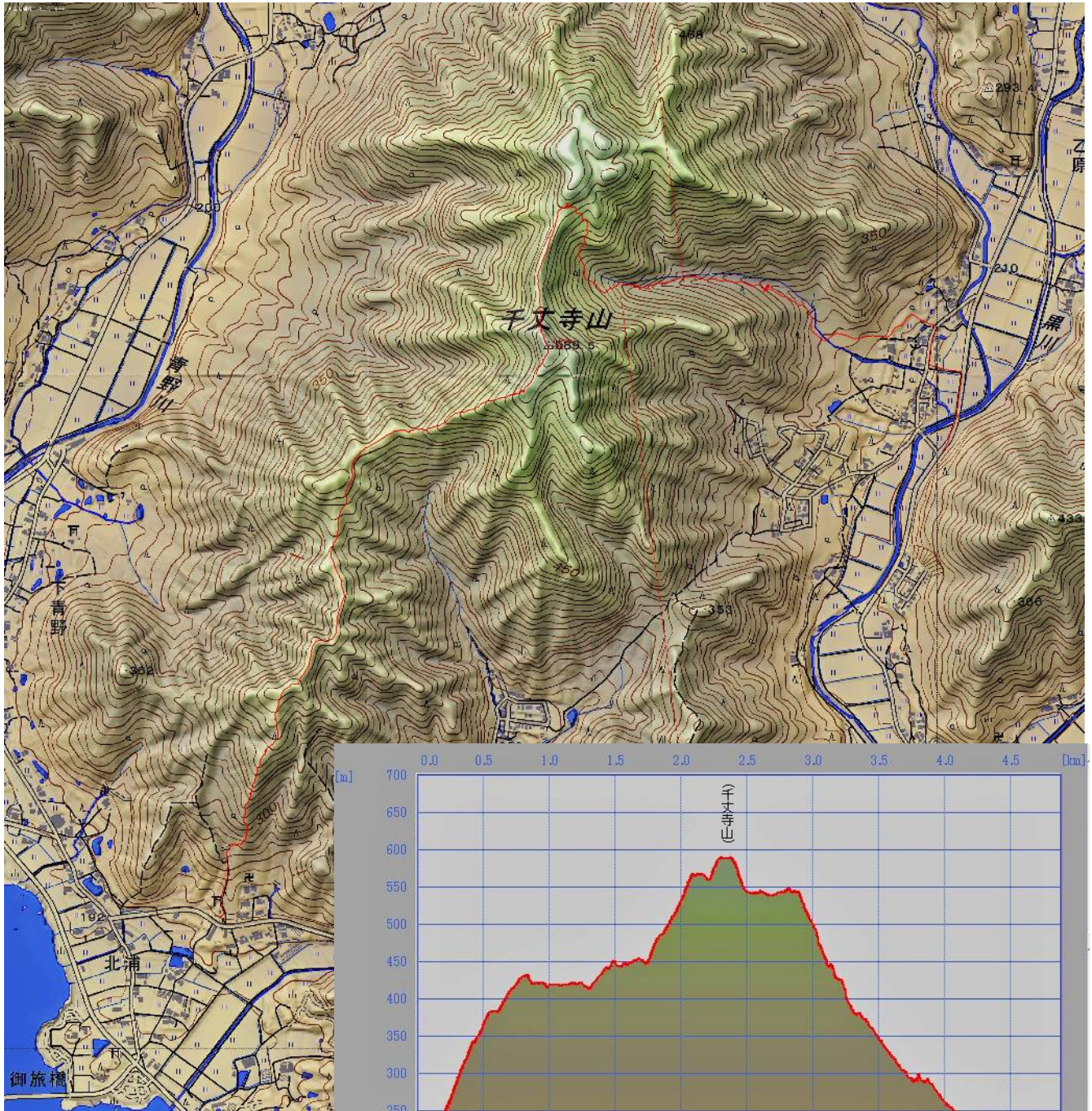
山の会例会参加

参加者12名

コース距離: 5.1km、 所要時間: 3時間58分(休憩含む)

コースタイム: 北浦天満宮(10:08)→(11:08)千丈寺前山→(11:44)岩場
岩場【食事休憩】(12:21)→(12:26)千丈寺山△589.5m(12:38)→
(12:53)祠の広場(13:13)→(14:01)登山口→(14:06)乙原バス停

* 山行軌跡



* 行程グラフ

アプローチ： 阪急京都線から十三で宝塚線に乗り換え、宝塚でもJRに乗換えて新三田駅江、登山口まではバス便がないとの事でタクシー3台に分乗して登山口の北浦天満宮に向かう。

山行記： 神社の右横から山に入っていく、林道は120m程で山腹の登山道を登って行くがこちら側からのコースはあまり踏まれていない様だ。

少し登り振返ると三田の街並みや北摂の山が見られる、急登と思っていたが楽に登れ尾根に取付くと木々の間から千丈寺前山に千丈寺山が見られる。

緩やかな尾根道を歩き千丈寺前山を巻きながら歩いていくと一旦下りに入り千丈寺山への急登の上りになり露岩が出てきて登り切った平坦地に出て展望もありここで食事休憩を摂る。

食事後は千丈寺山の山頂を目指し平坦道を行き最後80m程は最後の急登を登り切ると一等三角点のある山頂に到達する。

山頂の周りは灌木が茂り展望は出来ないがこの辺りから広い登山道となって100m下ると又平坦道になり祠の広場に。

ここを右折して乙原への登山道で、時間も早いので直進して北千丈にザックを置いて向かう200m程で山頂に出るがここも灌木に覆われて展望は良くない。

祠の広場からの下り路はメインコースで整備されて枕木の階段の様になっている、谷に入り谷に入り川の横を下って行き渡渉をしていくとすぐに広い道になり乙原登山口に出てバスの時間を気にしながらバス停に到着する。



北浦天満宮



林道から取付登山道へ



登山道から振り返る



有馬富士方向を望む



千丈寺山を望む



松が紅葉している



岩場（食事場所）からの眺望



千丈寺山の一等三角点



千丈寺山にて



三角点を写真に残す



祠の広場



紅葉



檜の花



北千丈寺山



北千丈寺山にて



乙原への下山道